2. 海岸保全施設の整備の方向性と計画概要

各海岸における整備の方向性と計画の概要を次頁以降に示す。

具体的な施設の規模・構造・工法や環境・利用面の配慮事項等については、次の事項に留意し、 詳細な検討を行い、地元市町や関係機関等との協議・調整を経て決定する。

【留意事項】

- ○海岸タイプが「環境重視」の海岸や貴重な動植物が存在する可能性のある海岸については、 環境アドバイザー制度などを活用するとともに、関係機関・団体等と連携を図り、今後の環 境調査の進展に伴う最新の情報に基づき、生態系の保全・回復のための検討を行う。
- ○松林や砂浜などの地域を代表する景勝地においては、地元市町や関係部局と連携し、自然景 観の保全・回復、眺望の確保等に努める。
- ○海岸保全施設の設計に際しては、「河川・海岸構造物の復旧における景観配慮の手引き」 (平成23年11月)を参考とするとともに、新たな知見に基づく工法の検討に加え、生態系の 保全や水産資源の育成などの視点を考慮する。

今後、自然的・社会的状況の変化などにより、必要に応じて計画の見直しを行う。

また、高潮、波浪、地震、津波等の災害により、海岸保全施設の被災や著しい海岸侵食等が発生した場合には、速やかに海岸保全機能の回復を図ることとする。

さらに施設の原形復旧だけでは再度災害が発生することが予測される場合には、整備対象海岸 や優先度に関わらず必要な施設整備を緊急に実施する。

整備計画 																										
大山 计分析 被形式	神圧発電のプロエ	防護面での問題はないが、海岸景観の保全や漁港等の現状利用に配慮 しつつ、施設の維持管理に努める。	当面、現施設の維持管理に努める。	漂着ゴミ等の清掃など海岸美化の推進を図り、海岸景観の保全に努め る。	に努める。	現況特性	C 侵食対策ランク C	護岸・堤防	دل،	海岸は砂利層が推積しており背後は国道11号線である。	現況特性	(海岸の状況 機浜	国立公園(海上:普通)、国立公園(陸上:第2種)		- 4~1		現況特性	幹線道路 隣接 内らの距離		改良の必要性あり			計画概要	定期点検を実施し、維持管理を行う。	導入事業 —	
		fiでの問題はないが、 ○、施設の維持管理(漁港等の現状利用への配慮に努める。		高潮対策ランク	既存保全施設	ー 施設の健全度は特に問題ない。					海岸漂着物対策 重点区域	野士 一	自然関係法令										
		防護面しつい	細	漂る。	漁港等		0 0	В				ク配慮		4	薬場			ク配慮	2車線		無			定期点	I	I
		全本	防護面	環境更	利用面	防護項目	津波対策ランク	背後地ランク	施設の健全度	海岸保全区域の 概況	環境項目	環境配慮ランク	自然関係法令	水質環境基準 (類型)	海域環境	配慮すべき資源	利用項目	利用配慮ランク	アクセス道路	海岸へのアプ ローチ	海岸利用状況	地域からの要請		計画概要	受益規模	配慮事項
海岸タイプ	環境調和		A																							
グーン	①鳴門ゾーン	が、		L.					□																	
保全延長	635	③民間のレストラン跡																								
市門村	鳴門市		N.		A																					
所	農水(水産)								接																	
	碁の浦漁港海岸) modes			フストルンピカー	8	くする		Service Company							
No.	1 讃岐阿波	①海岸状況	①海岸状況														•					いなも市				















